

社会共創フォーラム2025

日時：令和7年7月2日（水）14時30分～16時00分

主催：愛媛大学社会共創学部
後援：愛媛大学社会共創学部同窓会
実施形式：対面 ※事前参加申込制
場所：愛媛大学城北キャンパス
コラボハウスホール

■ 開催趣旨

社会の多様化が進み、地域社会における課題の不確実性と複雑性が顕在化してきています。そのため、企業・組織の経営やマネジメント、課題の解決等に関する「深い思考力」に基づいた合理的な意思決定や判断が必要です。一方で、情報化社会やDXの急速な浸透が社会構造に大きな変革をもたらしています。これまでのように、座学での理論だけでは課題の本質をしっかりと捉えることができません。今後は、理論と実践の融合が求められます。今回の社会共創フォーラムは、代表としてミナトホールディングス株式会社を牽引している若山健彦氏をお迎えし、ご自身の経験をもとに経営の本質や挑戦の意義を語り、若い世代に向けて、キャリア形成やリーダーシップ、変革を起こす力についてご助言します。

■ プログラム 司会：曾我 亘由（社会共創学部産業マネジメント学科長）

14:30～14:35	開会挨拶	松村 暢彦（社会共創学部 学部長）
14:35～14:40	協力者挨拶	金田一 洋次郎氏 （株式会社KCR総研 代表取締役社長）
14:40～15:50	講演題目 「経営者と投資家の目をもって、企業再生と成長に取り組む」 講演概要 本講演では、東証上場企業の代表取締役会長が登壇し、自社の経営戦略およびM&A戦略に加え、個人の投資戦略やキャリアアップの考え方について紹介します。あわせて、2012年より代表を務めているミナトホールディングスにおける経営戦略についても詳しくお話します。会社員、スタートアップ経営者、投資ファンド運営者といった多様な立場での実績をもとに、経営の本質や挑戦の意義について深く掘り下げます。若い世代に向けては、実体験を交えて、キャリア形成やリーダーシップ、そして変革を起こす力を身につけるためのヒントを提供します。	若山 健彦氏 （ミナトホールディングス株式会社 代表取締役会長 兼 グループCEO）
15:50～16:00	閉会挨拶	岡本 隆（社会共創学部 副学部長）

■ 講演者



若山 健彦（わかやま たけひこ）氏

- ・ 東京大学卒業、米国スタンフォード大学経営大学院修了（MBA）
- ・ 1989年、日本長期信用銀行（現 SBI新生銀行）入行。その後、外資系証券会社で勤務
- ・ 2000年、イーバンク銀行（現 楽天銀行）を設立、代表取締役副社長兼COOなどを歴任
- ・ 2004年、アセット・インベスターズ株式会社（現マーチャント・バンカーズ株式会社）での代表取締役社長などに従事
- ・ 2012年、ミナトエレクトロニクス株式会社（現 当社）の代表取締役社長に就任。就任後は、M&Aや海外展開等を通じて当社グループの売上高・収益力の大幅な伸長を実現

事前参加申込制

下記の二次元コードを読み込んでお申し込みください。



※ 先着100名様
※ 6/27（金）締切

二次元コードが読み込めない場合

<https://forms.office.com/r/FV31RnSwQy>